

AT1316 椅子型ホールボディカウンター

着席した姿勢で体内の放射線量を測定

特長

- ・ コンパクトな椅子型デザイン
- ・ 安定化分光パス
- ・ 放射性核種識別
- ・ 鉛コリメータ装備
- ・ 2種類の測定モード
[分光測定/放射線測定(放射性核種の拡張が可能)]
- ・ 最尤法によるスペクトル処理の効果的なアルゴリズム
- ・ 付属ソフトウェアによるデータベース、測定結果報告
- ・ 測定スペクトルの発生関数を使用した
迅速なバックグラウンド(ファントム)スペクトル測定



◆主なスペック

Nal(Tl) 検出器寸法	φ150×100mm
ガンマ線測定エネルギー範囲	0.05~3MeV
測定核種(標準モード)	¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Cs、 ⁴⁰ K
測定ジオメトリ(椅子に座った状態)	100度
固有測定誤差	±15%
MCAチャンネル数	1024
積分非直線性	±1%以下
¹³⁷ Cs 検出器分解能力	±12%以下
機器データ不安定性(24時間)	±3%以下
設置場所の環境放射線線量率	0.20μSv/h以下
測定可能温度範囲	+10℃~+35℃
湿度(@30℃)	75%以下
3分間測定した時の ¹³⁷ Csの検出限界	300Bq
電流ダメージに対するプロテクションクラス	1、タイプB
電波障害	CEI/IEC CISPR 22:1997
電磁環境両立性(EMC)	CEI/IEC61000-4-2:1995 IEC61000-4-4:1995 IEC61000-4-11:1994
重量	250kg
最小設置面積	2000×1500mm
国際規格対応	IEC61582

用途

- ・ 一般の方々向けの日常的な健康診断(モニタリング)
- ・ 放射線業務従事者のモニタリング
- ・ 放射線事故時及び事故後の住民、職員などのモニタリング